

うちの朝市 ところが面白いぞ

その三 葉山マーケット日曜朝市



ゆったりと葉山の景色を楽しみながら

毎週開催のスタートは 財政難から

一九九〇年にスタートした葉山マーケットは、地域活性化事業として葉山町商工会が中心となって始まった。二年間試験的に行った後、独立。独立をしたものの、会の財産はテナント二張り、販売台十三脚のみ。補助金はゼロ、広報する財源はない。そこで考えたのが、毎週開催。当初は苦しかったものの、現在では出店者の事業の一部として完全に定着している。十三店舗で始めた出店者も現在二十七店舗となっている。

農・商・漁業の三者連携

一九八六年（昭和六十一年）からスタートした商工会の特別推進事業。そこで農・商・漁の連携ができ、それが今生きている。

地域の産業連帯が町の活性化に役立つものと考えられ、最近では葉山牛の酪農関係者との連携も考えている。

葉山マーケットのハテナ?

当初地域の人たちに地元の良い商品・産物を周知する目的で生活市を目指したが、現在は地域外商圏外のお客様が約七十パーセントに至っている。

その特徴は、①企画のユニークさ、②ロケーション、③葉山ブランド。

また、出店者のコンセプトとして、「魚は獲りたて、野菜は採りたて、食品は作りたて」を。

すばらしい仲間

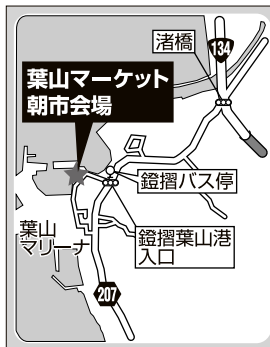
朝市が継続しているのは、何と云っても、素晴らしい仲間たち、これからも地域活性化のため。がんばっていきたいと思っています。

○開催日時

毎週日曜日（雨天中止）
午前八時半～十時半
※売り切れ次第終了

○開催場所

葉山町堀内五〇の二〇
葉山漁協会館前
逗子駅から海岸回り葉山行きバスで銚子下車二分。
駐車場有料。



小さな朝市が始まります! プチ朝市

■11月7日/14日/28日
■12月5日(いずれも日曜日)
7:30~9:30
小田原緑一番街商店会
主催 小田原緑一番街商店会
☎0465-22-5370(平井)

朝市を

おもいつきり楽しもう

〜百回目を迎えるラディアン日曜朝市〜



にのみやラディアン日曜朝市にて

特製品である地元の醤油、豆腐、惣菜、サンドイッチ。

本部企画で季節の果物の特売もしています。時間が遅くなるとさらに販売するので、それを見定めて購入。

そして疲れたら、自家焙煎の珈琲屋さんの特製珈琲を買って白いテーブルに座って休憩。「ああ、美味しい」花屋を覗いて季節の花を愛でほしい苗探し。

さらに、町民参加ブースに。天然酵母パン、地元で養蜂したハチミツ、世界の豆、季節をテーマにしたアイシングクッキー、布ぞうりなどこだわりの品が並びます。最後に女性ならば、無料肩カットをして、美容相談も。

こんな二宮の朝市、二〇〇一年四月にスタートして十月三日は百回記念で様々な趣向を凝らしています。百回記念のリーフレットでその魅力をさらに感じてください。牛乳の無料配布(先着五百本)もあってお得です。